

殺虫剤

トアロー水和剤CT



殺虫剤分類

11A

農林水産省登録	第14459号
有効成分	パチルス チューリングゲンシス菌の産生する結晶毒素 7.0%
性状	淡褐色水和性粉末
人畜毒性	普通物（毒劇物に該当しないものを指していう通称）
危険物	5年
包装	(100g × 25袋) × 4函 500g × 20袋

特長

✓ チョウ目害虫の幼虫に対し、選択的に作用し安定した効果を発揮します。

✓ マメコバチ、シマハナアブ、ミツバチなどの訪花性昆虫に悪影響を与えないので、作物の開花時散布に好適です。また、チリカブリダニ、クモ、寄生蜂などの天敵にも影響を与えません。

✓ 散布時に薬臭・汚染がほとんどないことや環境に与える影響が少ないため、街路樹・公園などのアメリカシロヒトリなどの防除に好適です。

✓ 合成ピレスロイド剤、有機リン剤等に抵抗性が発達したコナガにも有効です。

✓ 水産動物および鳥類に対して安全性の高い薬剤です。

✓ JAS が定める有機農産物にも使用することができます。

適用作物と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10アール当り使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	BTを含む農薬の総使用回数
雑穀類 (ひえを除く)	アワノメイガ	1000倍	60~150ℓ	発生初期 但し、収穫前日 まで	-	散布	-
ひえ	イネヨトウ	1000倍					
	アオムシ コナガ	1000~2000倍					
野菜類 (パセリ、えご ま(葉)を除 く)	ヨトウムシ	500~1000倍	100~300ℓ				
	アオムシ コナガ	1000~2000倍					
	パセリ	アオムシ コナガ					
ヨトウムシ		500~1000倍					
えごま(葉)	ハスモンヨトウ	500倍					
	ヨトウムシ	500~1000倍					
えごま(種子)	アオムシ コナガ	1000~2000倍	200~700ℓ				
	ベニフキノメイ ガ	1000倍					
果樹類 (りんごを除 く)	ハマキムシ類	500~1000倍		200~400ℓ			
りんご	ハマキムシ類 ヒメシロモンド クガ						
	茶		チャノコカクモ ンハマキ ヨモギエダシャ ク	発生初期 但し、摘採7日前 まで			
飼料用とうもろ こし	アワノメイガ	1000倍	100~300ℓ	発生初期 但し、収穫前日 まで	4回以内		
たばこ	アオムシ	1000~2000倍	25~180ℓ	発生初期 但し、収穫3日前 まで			
	ヨトウムシ	500~1000倍					
	ハスモンヨトウ	500倍					
樹木類 (つばき類を除 く)	アメリカシロヒ トリ	1000~2000倍	200~700ℓ	発生初期	-		
	イラガ類	1000倍					
つばき類	アメリカシロヒ トリ	1000~2000倍					
	チャドクガ イラガ類	1000倍					
ストック	コナガ		100~300ℓ				

※本内容は2025年4月23日付の登録内容に基づいています。

効果・薬害等の注意事項



- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 本剤の所定量を少量の水でとき、のち所要量の水を加えて十分かきまぜて、散布液を調製する。
- 散布液調製後はそのまま放置せずできるだけ速やかに散布すること。
- 使用に当っては展着剤を加用することが望ましい。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液など、アルカリ性の強い薬剤や葉面施用の肥料などとの混用は避けること。
- 本剤は若齢幼虫に有効なので、若齢幼虫期に時期を失せず散布すること。
- 蚕に対する毒性があるので、養蚕地帯及び養蚕農家、共同飼育場などの周辺では施用しないこと。また、これら以外の場所でも付近に桑園がある場合は飛散してかからないよう、風向等に十分注意して散布すること。なお、本剤の使用にあたっては散布地域の使用規制に従うこと。特に初めて使用する場合は病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 茶に使用する場合は、残臭のおそれがあるので、摘採前7日以内の使用は避けること。
- 本剤は通常の使用方法では毒性は低いが、誤食などのないように注意すること。
- 散布の際はマスク、手袋などをして散布液を吸い込んだり、多量に浴びたりしないように注意し、作業後は顔、手足など皮膚の露出部を石けんでよく洗い、うがいをする。
- 本剤は吸湿すると固化したり、効果が低下したりすることがあるので、貯蔵に当っては、湿気に注意し、特に使用残りの薬剤は直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。
- 空中散布には使用しないこと。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 通常の使用方法では毒性は低いですが、誤食などのないように注意すること。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。
- 空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理すること。

魚毒性等

この登録に係る使用方法では該当がない。

保管

直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。